

常陸太田市 スポーツ推進委員協議会 会報

第12号

発行
平成27年9月1日
常陸太田市スポーツ推進委員協議会
会長 菱沼 哲朗
広報委員会
委員長 小林 むつ子

第1回 巡回教室（水府）

日にち・7月5日（日）
場所・山田小学校体育館
協力推進委員・11名

本来ならグラウンドゴルフ体験教室ですが、前夜からの雨でグラウンドのコンディションが悪く、体育館で「ラジオ体操教室」と「ペタンクの実技体験」となりました。



「ラジオ体操教室」では、幼い頃に習ったことを思い出しながら、跳んだり、腰を曲げたり・・・年齢に合わせて、無理をしないようにと鈴木指導員からアドバイスを受けて楽しくできました。「いい汗をかいたので、これからも時間を見つけて続けていきたい」と意欲を持たれた参加者がたくさんいました。

「ペタンクの実技体験」では、室内用のボールの予想外の転がり方に戸惑いながらも参加者はベテランで、ルールをよく熟知しており、競技ばかりでなく、審判までも推進委員と一緒にやり、とても楽しい時間を過ごしました。ただ、残念な事として、グラウンドゴルフをやりたいかったという感想が多く出ました。

（小林む）

ラジオ体操教室

日にち・6月12日（金）
場所・生涯学習センター
（リフレッシュルーム）
依頼元・自由塾

（気功の一種・自彊術を学ぶサークル）
参加者・鈴木副参事、柴田係長、塩原、鈴木
（ラジオ体操指導者4名）

朝から小雨が降り、半そででは肌寒く感じたが、鈴木指導員の「適当にやらない、だからやらない」の言葉から実技指導が始まったら、シャツが汗びっしょりになるほどルーム内が熱気にも包まれた。参加者の皆さんは高齢にもかかわらず、日頃身体を動かしているので、ラジオ体操第1を2〜3回続けても、疲れも見せず、むしろ楽しんでいようだった。また、鈴木さんのトークが炸裂！。親世代の方たちの心をバツチリ掴んでしまい、全員が一体となり、とても楽しい二時間となった。

（小林む）



高倉地区ソフトボール大会

広報委員 大西 一雄

去る6月7日（日）に高倉地区ソフトボール大会に参加してまいりました。

当大会は今年で29回となり、来年は記念すべき30回を迎える歴史ある高倉地区のスポーツイベントです。しかしながら、過疎化や高齢化に伴い当イベントも存続の危機にさらされています。考えてみますと、第1回大会時に30代だった主力メンバーも現在は60代になっており、ソフトボールを継続することは体力的にも厳しくなってきました。このような理由から、大きなケガなどが起こる前に、何か違う競技大会に切り替えるべきではないかと相談を受けております。

このような状況は、高齢化が進む常陸太田市全地区で起こりうる事だと思います。よって、スポーツ推進委員の皆さんの知恵をお借りして、何かいい方策を考えたいと思っています。何かアイデアはありませんか？

ゴルフ親睦会

広報委員 石川 幸子

7月8日に(水)金砂郷カントリークラブで、第2回ゴルフ親睦会が開催されました。

スポーツ推進委員3組10名で、和気あいあいとスタートし、午後からは雷雨でどしゃ降りとなりましたが、楽しくラウンドできました。

小中町会グラウンドゴルフ大会

研修委員 鈴木 靖則

日にち・7月26日

場所・旧小里小学校グラウンド

参加者・大人90名 子ども12名

協力推進委員・8名

町会3班に分かれての大会で、老人から小学生までの総勢100名が8ホールストロークプレー3回戦で競い合った。晴れて気温が高く、こまめに水分補給をしながら、プレーをしてもらった。初めての人は、日頃練習をしている人からのアドバイスを受けながら、和気あいあいと笑顔の絶えない日となり、結果に関係なく、皆が楽しめた一日だった。またホールインワンがたくさん出て賞品が足りなくなってしまうた。

天下野町インディアカ大会

研修委員 石川 容司

日にち・7月26日(日)

場所・水府海洋センター

協力推進委員・2名

34度の猛暑の中(室内はもっと暑い!)、各区から総勢73名の参加者が集い、熱戦が繰り広げられました。

男女混合ブロック(8チーム)、男子ブロック(5チーム)のトーナメント制で、優勝したのは5区チームでした。

普段から、練習している人たちに教わりながら、初めての人が楽しそうに試合ができ、良いコミュニケーションを図ることが出来ました。



第9回金砂郷地区球技大会

事業委員 熊谷 正行

日にち・8月2日(日)

協力推進委員・2名

今年も熱い戦いが繰り広げられました。今回から北中学校のグラウンドから大方グラウンドに開催地を移し、5地区(高柿町、竹合町、中利員町、下利員町、箕町)によるトーナメント戦による戦いが行われました。毎年この大会は猛暑の中でのまさに熱戦。決勝は中利員町対箕町。誰もが中利員町の優勝を想定していましたが、結果は1回と4回に集中打を得点につないだ、箕町が見事優勝いたしました。おめでとうございます。来る10月11日に開催される金砂郷地区対抗野球大会に向けて、是非頑張ってくださいと思います。暑さの中、各チーム水分補給を十分に摂取して頂き、熱中症・ケガ等が無く、無事大会を終了できましたこと、各関係役員・応援者等感謝を込め、誠にお疲れ様でした。



第1回 研修会「卓球バレー」

(8月4日定例会後に実施)

「卓球バレー」とは、卓球台を使い、ネットを挟んで、1チーム6人ずつが、いすに座ってピンポン球を転がし、相手コートへ3打以内で返すというゲームです。じゃんけんの勝敗で編成したチームで対戦。最初はルール把握もできず、おっかなびっくり!ぎこちない動作でしたが、さすがスポーツ推進委員です。だんだんに要領を得て、鋭い動きになりました。中でも椎名さんは、卓球はお手の物、相手コートの防御の穴を見つけ、力強い返球をして得点に結びつけました。卓球台に限らず、テーブルでもOK!誰もが気軽にできるニュースポーツです。(小林む)